

# 秦野市立東幼稚園 園だより

令和8年3月25日発行



3学期の始業式の中で、「短い学期なので一日一日を大切に過ごしていきましょう」と話してから毎日があっという間に過ぎていきました。年少さんも、年長さんも、一人ひとり、やりたいことにおかたって取り組む姿や、友達と一緒に活動する中で思いを出し、互いの気持ちを受け入れ合いながら遊ぶ姿をたくさん見かけました。3学期の子ども達の様子をお伝えします。



今、園の子どもたちの間でキックボードが大ブーム!預かり保育の中で使っていた遊具ですが、子どもたちの興味に合わせて有効活用!みんなで交替しながら乗っています。仲間とのつながりを感じる遊具でもあります。また、ポカポカ陽気で気持ちがいい日に、年長さんがキラキラハウスから雲梯までの間にごさを敷いて道を作り、ダイナミックに往き来をしながら遊んでいました。最後は年少さんも加わって、みんなで楽しみました。次の日、早速、年少さんが同じようにごさを敷いて雲梯で遊び始めました。年長さんからいろいろと刺激をもらっている年少さんです。



遊びの中でもタブレットを利用して、新しいトランプの遊び方を調べ、ルールを覚えていきました。



## 年長のオルフ発表会

「ありさんのおはなし」「むらまつり」の2曲を、楽器を交替しながら演奏しました。保護者有志の「シュポッポのうた」の伴奏に合わせて手足のリズム打ちもしました。親子で一緒に発表できたこと、子どもたちの思い出に残ることでしょう。



年長さんから年少さんへ、**飼育当番の引継ぎ**が行われました。裏の畑に行き、うさぎが食べる草を一緒に見つけたり、小屋の鍵の開け閉め、水の換え方等、教えてもらい、年少さんのやる気につながっています。



東幼稚園で古くから行われている行事の一つに大日堂までの**お別れ遠足**があります。蓑毛地区には素敵な場所がたくさんあり、この時期、「**桜ともみじのわくわく広場**」もそのひとつ。おかめ桜や河津桜などの6品種、120本の桜が植えられており、今年はちょうど時期も良く、とてもきれいに咲いていました。その後、**蓑毛ペリー園**に立ち寄り、**いちご狩りを体験**させてもらいました。いろいろな種類のいちごが植えられており、みんなで収穫したいちごは大きくて、甘くておいしかったですね。その後、バス通りの道を歩いて登り、**大日堂**まで行きました。大日堂は現在改修中では入れませんでしたが、歴史ある建物ということ子どもたちに説明しました。その後、**緑水庵**まで下ってお弁当を食べ、建物内も見学しました。子どもたちは元気に幼稚園に戻り、体力がついてきていることを実感しました。これからも東地区の様々な場所へ出かけ、四季折々の自然を感じ、地域の方と触れ合っていきたいと思えます。

